

中小企業ホットライン

理想的な事業承継は熱いマインドに加え、十分なスキルが経営後継者に備わるかどうかで決まる。

中小機構が運営する中小企業大学校東京校（東京都東大和市）では経営後継者の養成を目的とし、「経営後継者研修」を開講している。現在、10月開講の第32期受講生を募集 중이다。本研修は30年以上の育成ノウハウの積み重ねがあり、後継者として必要な能力や知

識だけでなく、*卒業生、1100人余の異業種ネットワークを得ることができるとも強みだ。

研修は10カ月間の長期宿泊型研修。財務、経営戦略、マーケティング、人的資源管理などの座学のほか、経営計画策定演習やビジネスゲームなどのグループ実習で応用力を育成する。

大きな特長は「自社分析」と個別指導の「ゼミナール」で、自社と自分を

経営後継者研修 第32期受講生を募集

徹底的に見直すカリキュラム。研修期間を通じて得た知識を活用し、市場、財務、人的資源など、あらゆる角度から自社分析を行い、自社の実態を把握する。それを基にゼミナール形式で自社の将来構想と自身の行動計画を策定していく。このゼミナール論文は研修の集大成として終講式で発表される。発表を見た派遣元の経営者から「見違

えるようだ」との声が聞かれるほど、研修生はたくましく成長している。研修の申し込みは8月末まで。詳しくは東京校（☎042・565・1207）、または経営後継者研修ホームページ（<http://www.smri.go.jp/inst/tokyo/keieikoukeisha/>）で。

（独立行政法人中小企業基盤整備機構）

